

ほ ほ え み

自衛隊員のロシアへの機密漏洩スパイ事件の容疑者が逮捕されました。

日米の軍事機密をなぜロシアへ流したのか、その詳細は捜査機関ににゆだねるところですが、我々としても気になる点が一つあります。

それは彼の息子が白血病で亡くなっているということです。そして現金授受の始まりはその香典だったという点です。

息子さんは折り紙が得意で、闘病中には病院内に作品が展示をされていて両親と共に新聞で紹介されたこともありました。

子どもの病気は家族の人生を大きく変えることがあります。

家族が崩壊することもあると聞きます。

今回、彼が道を踏み誤った背景にはおそらく息子の病気も要素の一つだったでしょう。ネガティブの発想は全てをマイナスに、悲観的にものごとを増殖させていく。その結果が今回の事件かもしません。

これは決して他人事ではありません。考え方一つですぐそこにある落とし穴に落ちる可能性もあります。

子どもの病気は人生をより前向きに生きるために神様が与えてくれた試練です。

「神様は消化できる人間にしか試練は与えない。

あなたは乗り越えられる人だから」

シドニーオリンピックで悲願の金メダルを取った柔道の田村選手もバルセロナ、アトランタと金を逃した時、そうコーチから諭され頑張りました。

いま苦しい。

苦しいけど一緒に前を見て生きましょう。

< 第 6 3 回 ほほえみの会 >

8月から血液腫瘍科に来られた中村先生をはじめ全部で10人が参加しました。

4歳の男の子。悪性リンパ腫。治療は2回目で完解になり、まもなく7回目の治療で終了する。

治療が終わっても再発の可能性がある。その場合は進行が早く、骨髄移植をやると言われている。

2ヶ月前に下の子を出産した。その際に臍帯血を採取した。

臍帯血のHLA検査をまだしていないが、再発したことを考えると事前に骨髄バンクでのHLA適合者を調べることはできないだろうか。とのこと。

検査にはコストも人手もかかる上に、必要に迫られてからの検査でないとなんか役に立たないので、事前に調べても意味がないのではないかと話が出ました。

また、下の子が2ヶ月なので兄弟のためのプレイルームと面倒を見てくれる人が是非ほしい。

夫が介護休暇で2ヶ月間休んでくれたがもう仕事に行かなければならない。

祖父母は遠いところに住んでいる。来てくれても逆にこちらが慰めなければいけないような状況になってしまう。

当面、静岡市のベビーシッターに何時間か面倒を見てもらう予定。

病院での兄弟の部屋については新病棟建設に際し作ってもらえるように病院からも県に要望を出していただきましたが、予算削減でカットされてしまったとのこと。

また、この方のご主人は公務員で介護休暇を取れたようですが、民間企業だとなかなか難しいようです。

来月のほほえみの会は「のぞみの会静岡支部会」と合同開催します。

次回は 月 8日(日) 11時からです

ほほえみの会 代表 池田恵一